

内海家の種まき桜

所在地 宮城県加美郡加美町月崎字見当

指 定 加美町指定天然記念物 平成 17 年 2 月 10 日

概 要

幹周約 5.1m、樹高約 10.1m、推定樹齢は 300 年以上とされる古木です。

地元では「種まき桜」と呼ばれ、昔は農作業の目安とされていました。開花時は特に地元の人々の目を楽しませ、心のやすらぎを与えています。花の見頃は 4 月下旬頃です。

この古木には、文治 5 年（1189）、源義経討伐に加わった葛西氏の重臣が、月崎に城を構えた際に植えたという伝承があります。

根元は腐朽して空洞を形成していますが、その内部には再生根が発生し現在の樹勢を維持しています。平成 16 年に緑化推進事業の補助により樹勢回復、支柱の設置等が施されました。

